

行政部門別常任委員会の活動状況

県内調査の活動状況をご紹介します。

総務地域連携交通 常任委員会

県内調査の状況

実施日 7月22日、31日

南伊勢町では、南部地域活性化基金の活用事例やその効果について調査し、鳥羽市と鈴鹿市では、地籍調査の取り組み状況や今後の予定、課題等について調査しました。



今年度四日市市の実証実験で使用する自動運転バス

伊勢市では、市スポーツ推進計画の説明を受けた後、総合型地域スポーツクラブの陸上の練習風景を見学し、クラブ全体の活動、運営状況や課題について調査しました。

三重交通Gスポーツの杜鈴鹿では、サッカー・ラグビー場を中心に、施設全体の利用状況、施設・設備の整備状況、今後の計画について調査しました。

四日市市では、主な交通施策やバスタ事業をはじめとした中心市街地再開発プロジェクト、自動運転バスの実証実験結果について説明を受けた後、今年度の実証実験で使用する自動運転バスについても調査しました。

政策企画雇用経済観光 常任委員会

県内調査の状況

実施日 7月22日、23日

鈴鹿市の福祉事業所では、短時間正社員制度を導入して、社員の個別の事情に応じて働き続けられる職場環境づくりを行っており、多様で柔軟な働き方を推進する取り組みについて調査しました。



志摩市役所にて

桑名市では、「桑名市人口減少対策パッケージ」や、外国人労働者を支援する取り組みといった人口減少対策・人材確保対策について調査しました。

また、公益社団法人三重県観光連盟では、観光地経営の司令塔としての取り組みやインバウンドの取り組み等、持続可能な観光地マネジメントについて調査しました。志摩市では、海洋先端技術の事業化を目指す企業等への支援について、支援の担当者と企業の代表者から話を聞くなど、成長産業の振興・イノベーションの創出に向けた取り組みについて調査しました。

環境生活農林水産 常任委員会

県内調査の状況

実施日 7月24日、29日

公益財団法人三重県国際交流財団では、「みえ外国人相談サポートセンター」(MieCo / みえこ) における相談業務を中心に、多文化共生の推進に向けた取り組みについて調査しました。



四日市市茶業振興センターにて

また、四日市市大矢知町・平津町地内において、産業廃棄物の不適正処理事案にかかる現地調査を行いました。四日市市茶業振興センターでは、茶業の振興に向けた取り組みについて調査を行った後、敷地内にある茶工場の見学を行いました。津市に拠点を構える農業法人では、スマート農業技術の活用や乾田直播技術の導入、農地の大規模集約化といった先進的な取り組みについて調査しました。大台町では、森林由来Jークレジットの創出にかかる取り組みについて調査しました。

医療保健子ども福祉病院 常任委員会

県内調査の状況

実施日 7月22日、29日

松阪食肉衛生検査所では、検査所の役割や人材確保の取り組み等について説明を受けた後、実際のと殺現場における方法および施設環境について調査しました。



三重県いなば園にて

また、伊賀市立上野総合市民病院では、病院の経営状況、医療人材の確保、地域医療および伊賀地域における周産期医療の取り組み等について調査しました。

津市の三重県いなば園では、いなば園の役割、他機関との連携状況、福祉人材の確保等の取り組み説明および職員との意見交換を通じ、現場における業務の実態や課題について調査しました。また、三重大学医学部附属病院では、周産母子センターの見学を通じて周産期医療の役割や医師偏在を含めた医療人材の確保等の取り組みについて調査しました。

防災県土整備企業 常任委員会

県内調査の状況

実施日 7月23日、29日

四日市市の北勢沿岸流域下水道南部浄化センターでは、施設の役割や下水道管路の状況等について説明を受けた後、令和7年に新規整備された污水处理施設を調査しました。鈴鹿市のダイセーフオレストパーク(鈴鹿青少年の森)では、都市公園の整備運営状況について調査し、令和7年に開園した「ミジュマル公園 in すずか」等を調査しました。



鳥羽河内ダム工事現場にて

多気町において、地域に根差した防災活動を行っている団体を訪問し、住民主導の防災意識向上の取り組みについて調査しました。伊勢市の環境に配慮した住宅の提供を行っている企業で、住宅における脱炭素の取り組み等について調査しました。また、鳥羽市では、建設中の鳥羽河内ダムの整備効果の説明を受けるとともに、工事が進められている現場を調査しました。

教育警察 常任委員会

県内調査の状況

実施日 7月2日、23日

県立飯野高等学校では、英語コミュニケーション科と応用デザイン科の授業見学や校長との意見交換等を行い、県立学校における特色ある教育について調査しました。



県立飯野高等学校にて

桑名市立多度学園では、施設一体型小中一貫校としての特色、取り組み、開校後の現状、新校舎等について調査しました。

三重県警察学校では、警察官に対する教養、訓練の実施状況等について調査し、学生たちが一人前の警察官を目指して訓練に励む様子を見学しました。

科学捜査研究所では、専門的知識や技術を応用して犯罪の検挙に大きく貢献する同研究所の現状等について調査しました。

津市内にあるフリースクールでは、施設内を見学するとともに、代表やスタッフの方と意見交換を実施し、同フリースクールの取り組みや方針等について調査しました。